

(認定)

アンダーウォータースキルアップアカデミー

災害救援

地域安全

漁村振興

観光振興

環境保全

【団体の概要】

(設立年) 平成21年4月1日 (21年7月23日 法人化)

(代表者) 理事長 村田 清臣

(事務所所在地) 413-0231 静岡県伊東市富戸 842-229

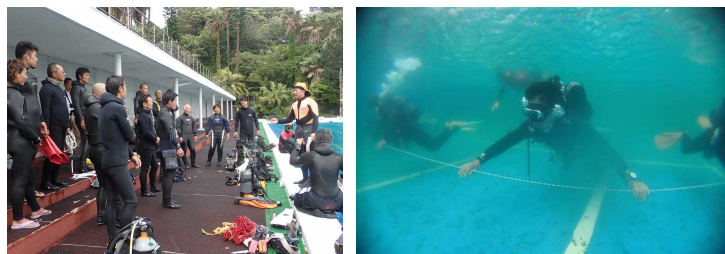
(電話番号) 0557-51-6888 / FAX 0557-51-6888

(アドレス) info@npo-uwsua.org

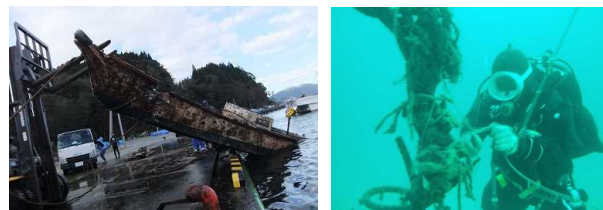
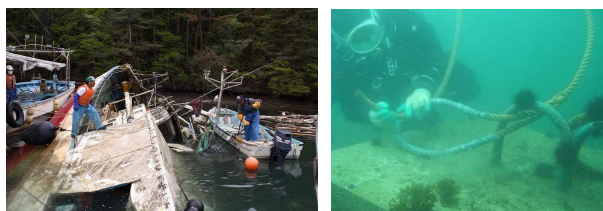
(HP) <http://npo-uwsua.org/>

(会員数) 67人

(職員数) 3人 (常勤0人、非常勤3人)



海上保安庁から講師を招いての潜水捜索訓練



東日本大震災後の漁業復興支援

【団体の目的】

広く一般市民に対して、ダイバーのダイビング技術向上に関する事業、水中考古学に関する事業、水辺の保全に関する事業、水難救助等に関する事業、地域の安全を援助する事業、地域の観光の振興に関する事業、海浜資源の保全と有効活用等により漁村の振興を援助する事業、職業能力の開発及び労働災害等雇用環境の整備支援に関する事業を行い、観光の振興、農山漁村又は中山間地域の振興、学術、文化及びスポーツの振興、環境の保全、災害救援、地域安全活動、職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動を図り公益に寄与することを目的としています。

【活動又は協働の実績】

1. 水難救助：法人設立前から伊豆半島各地で行方不明者の水中捜索・事故車両等の引き揚げ活動等を関係機関等の依頼で実施しています。平成28年4月より公益社団法人水難救済会 静岡地区水難救済会 静岡広域DRS 救難所として消防・海上保安庁・県内の救難所等と協力して救難活動及び訓練を行っています。
2. 災害復興支援：東日本大震災の後、被害を受けた漁協からの依頼で水中瓦礫捜索及び引き揚げ等の作業を継続的に行っていて、15回現地入りし合計潜水回数は690を超えています。今後の災害に備え平成27年3月に伊東市社会福祉協議会へボランティア登録を済ませ、平成28年3月には静岡県熱海土木事務所・下田土木事務所と、令和元年9月には南伊豆町と災害時の応援協定を締結しました。
3. 上記以外にも潜水事故防止と事故発生時の迅速な対応ができるように各種セミナー、トレーニング等を関係機関の指導の下、定期的開催及び開催支援しています。

【団体からのメッセージ】

海に囲まれた日本で活動しているレジャーダイビングインストラクターが社会貢献活動として水難救助や災害発生時の水際の応急対応及び災害発生後の海に関わる復興支援活動ができることで、水難事故犠牲者が少ない社会、また、災害に強い社会を構築していきます。まずはこの活動に不可欠なリーダーを静岡県全域に配置できるよう人材確保及び育成を行い、静岡県全域の水難救助活動等を関係機関と連携して行えるような体制構築を進めていきます。併せて災害発生時の応急対策及び発生後の復興支援活動も支援できる組織としていきます。最終的には全国で同様の組織を作り、災害発生時などはお互いに助け合える仕組みをつくっていきます。この体制を構築するための寄附を常時募集しています。